

認知症カフェ『みなとカフェ』

施設名 いまづ聖徳園

① 活動実施の背景・実施に至った理由・思い

いまづ聖徳園の1Fには『地域交流スペース』があります。この地域交流スペースは、地域の方が集い、地域福祉の活動等を行なうことや、施設入居者と地域の方が交流できる場所として設けられています。そこで、地域の方といまづ聖徳園と一緒に出来ることを考え、地域に住まれている老若男女どんな方でも気軽に立ち寄り、飲み物やお菓子を食べながら話や介護の相談が出来る場所として、いまづ聖徳園の地域交流スペースを使用し「みなとカフェ」を行なうこととなりました。

② 取り組みの内容

「みなとカフェ」は今津地区のボランティアの方と聖徳園職員と一緒に運営を行なっています。開催日時は毎月第一木曜日の14～16時で、利用される方には100円を頂き、コーヒーや紅茶などの飲み物とバームクーヘンやクッキーといったお菓子をお出ししています。ボランティアの方にはお菓子の準備や飲み物の準備、配膳を行なって頂き、聖徳園の職員は介護相談や施設見学の対応を行ないます。



③ 活動の効果・課題

平成27年5月7日にオープンしました。第1回目ということもあり、どれぐらい地域の方が来て下さるのか不安でいっぱいでしたが、当日は大盛況！席がなかなか準備できずにお待ちいただかなくていけない程のにぎわいでした。当初私たちは「30名くらい来てくれれば嬉しいな」と話していたのですが、なんと55名もの方が来て下さいました。6月の第2回目開催も45名の方が来て下さり、地域の方がこのような場所を望んでおられたことを実感しました。今後は回数を増やすことや、入居されている方と地域の方が顔なじみの関係になれるよう交流していきたいと思えます。



④ 今後の展開・夢

現在は月に1度だけの開催ですが、今後は開催回数を増やし、子供や障害のある方、認知症のある方など今津地域に住んでいる誰もが気軽に立ち寄れる場所、そして困ったことがあった場合に簡単に相談に行ける場所になっていくことを目指していきたいと思えます。